

訃報

2021年7月23日

関係者様、読者の皆様へ

これまで那須正幹とご親交がありました関係者様、また正幹の作品をご愛読頂いた読者の皆様へご報告いたします。

去る2021年7月22日午後14時5分に防府市の病院で逝去いたしました。ここに、生前のご厚情を深く感謝申し上げます。

2021年7月16日早朝自宅にて肺気腫により心肺が停止いたしました。救急隊の懸命な処置により心肺は蘇生しましたが残念ながら最後まで意識が戻ることはありませんでした。突然の別れではありましたが生前、正幹は70歳を過ぎた頃から「3歳で被爆して以来、これまで充分すぎるくらい幸せな人生を送らせてもらった。もう、思い残すことは無い。」と常々口にしておりましたので最期に正幹へ確認することは出来ませんでした。その言葉を信じたいと思います。

本来であれば皆様へ葬儀、告別式へのご参列をお願いしたい所でしたが故人の意向および新型コロナウイルス感染防止の観点により葬儀は家族のみで行います。

新型コロナウイルスが終息した際には別途、お別れの会等の場を設けたいと思いますのでその際には是非、ご足労ではございますがお越し頂ければ幸いです。

なお、ご供花、ご香典はご辞退させていただきます。お時間がある際に正幹の作品を今一度、目を通して頂く事が正幹への一番の供養になると思う所存でございます。

2021年7月23日

妻 那須美佐子